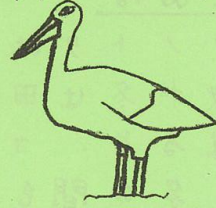


今年度の西小学校の取り組み・お願い

雲南市にコウノトリが飛来して5年目になりました。今年度も西小学校の巣塔で巣作りを始めたので、また子育てをしそうです。このチラシには、今年度の学習の取り組みと地域の人に伝えたいお願いをまとめました。これからも、コウノトリについてたくさん学んでいきたいと思います。



〈今年度の取り組み・成果〉

☆コウノトリ観察カード

・コウノトリの行動、巣塔にいるときの様子、子育ての様子などを観察して、季節ごとのコウノトリの行動が分かりました。

☆コウノトリ情報局

・観察にわかったコウノトリの情報を地域の人に伝えるため有線放送をしました。また、西小学校のホームページの一部を使って、コウノトリの情報を発信しました。今年度行った情報局では、全国の人や地域の人に情報を伝えることで、他の方々からコウノトリの情報をいただくことができました。また地域の方々の情報カードへの協力でコウノトリの情報や写真をいただくことができ、コウノトリについて広く知ることができました。

☆コウノトリ見守りボード

・児童や地域の人にコウノトリの情報カードを書いてもらいました。コウノトリがどこにいるのか分かるように、ボードには、ある地図にシールをはりました。今年度は地域の方から、たくさんの情報カードをいただくことができました。その結果、門見堂付近の田んぼと幡屋川付近にコウノトリがよくいました。あと、春殖交流センター付近の川や田んぼ、電柱にコウノトリがよく行っていることがわかりました。

☆環境調査 環境保全

・今年は去年よりゴミの量はかなり減ったけれど、カンヤビン、ゴムなどの危ないゴミがありました。特に川から燃えないゴミがたくさん出てきました。道にも燃えるゴミの手袋、タバコなどがたくさんありました。

☆お米作り

・5年生は今年、農薬あいの場所と農薬なしの所に分けてお米作りをしました。農薬を使った場所の方がたくさん収穫できました。

ゴミ拾いの結果	燃えるゴミ	燃えないゴミ
去年のゴミの量	ゴミ袋37分	40kg
今年のゴミの量	1,145kg	7,38kg



☆各学年のコウノトリ学習

・4年生5年生は、6月と7月と、2月に生き物調査をしました。冬場はカエルがいなくなっています。ドジョウが前の年よりも増えています。メダカなどが2月に急に増えます。コウノトリのエサが増えたので、これからも、保っていきましょう。

生き物調査の結果

6月	カエル 8匹	アマガシ 158匹	ドジョウ 9匹	メダカ 159匹
7月	カエル 24匹	アマガシ 70匹	ドジョウ 15匹	メダカ 22匹
2月	カエル 0匹	アマガシ 1匹	ドジョウ 36匹	メダカ 159匹

毎年、来年度の総合的な学習の時間でコウノトリ学習を始める2年生のためにコウノトリの生態などを伝えました。

みなさんへの呼びかけ
 これからも、コウノトリが住む環境を守るために、地域全体で、生態系や自然環境について考えていきましょう。
 ご協力よろしくお願いします。

コウノトリに関するお願い!!



田んぼに水をためる

・一年中、コウノトリはエサが必要です。春夏は田んぼに水はありますが、秋や冬は田んぼに水がありません。コウノトリのエサが少なくなると、コウノトリが困ってしまいます。エサを増やすために、冬の間も田んぼに水をためてください。

巣の材料をおく

・コウノトリが巣をつくる材料の木の枝を、コウノトリが自分でとれそうな所においてください。長さは1m~1.5mぐらいがいいです。太さは、親指ぐらいがいいです。

農薬を減らす

・田んぼでお米づくりをするときになるべく農薬を減らしてください。農薬を減らすことで、コウノトリのエサとなる生き物が増えるし、人にも安全・安心なお米が作れます。

水をよごさない

・川の水や、水路の水をよごさないでください。水がよごれてしまうと、生き物が住みにくくなり、コウノトリのエサとなる生き物が減ってしまいます。

静かな見守り

・コウノトリを静かに見守ってください。コウノトリをじっと見たり、カメラのフラッシュを使ったりすると、コウノトリにストレスを与えてしまいます。遠くから静かに見守りましょう。

ゴミをなくす

・ゴミを道や川に捨てないでください。見つけた場合はひろってください。ゴミを食べて亡くなったコウノトリもいます。みんなで気をつけていきましょう。

みんなで力を合わせ、コウノトリも人も住みやすい地域にして

いきましょう!

ご協力よろしくお願いします

お願いいたします!!

